

QSK

編集 特定非営利活動法人 大分DARC 年間購読料 3,000円
〒870-0021 大分県大分市府内町3-7-19 藤本ビル3階 TEL&FAX 097-574-5106

OPEN

ひらけごま!

SESAME!

No. 42

大分ダルク写真館 タイトル:マジマシツソヨ!

10月某日、韓国釜山にみんなで行ってきました。異国の街を練り歩き、おいしいものを食べて、ちょこつと買い物して、ただそれだけですが仲間と一緒に異文化に戸惑いながら、ドタバタと楽しい時間を過ごしました!カムサハムニダ釜山!



ごあいさつ

ニュースレターを見て下さっている皆様、いつも大分ダルクをご支援いただきまして誠にありがとうございます。

師走を迎え、今年もあとわずかとなりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

今年も一年も様々なことがありましたが、何はともあれ年の瀬を迎えられたことにホッとしております。この一年支えて下さり、見守って下さった皆様に心より感謝申し上げます。

巷では、また芸能人の方が薬物で逮捕されたと繰り返しワイドショーなどで放送されております。テレビでコメントをする「犯罪の専門家」は、反社会勢力との繋がりや、常習性・悪質性ばかりを強調し、さも悪人かのように話す一方で、以前にはなかった依存症の治療・回復プログラムの必要性も議論されるようになってきました。これは私たち当事者や家族にとって、とても勇気がもらえる変化でした。大分ダルクとしても引き続き、回復の必要性を訴え続けていきます。

大分ダルクの一年も、振り返ると色々なことがありました。新たにつながった仲間、退寮してアパートで生活を始めた仲間、作業所に通いだした仲間、大きな手術をした仲間、居なくなった仲間…。当然ながら仲間の数だけストーリーがあり、彼らと共に歩みながら、時に喜び、時に無力を感じることもありました。



支援者の方々にも恵まれた一年でした。ダルクの活動を知りお手伝いをして下さる方、定期的にご寄付や献品をして下さる方、無償でヨガ療法を教え続けて下さる先生方、その方なりにダルクの活動を広めようとして下さる方など、本当にありがたい出会いをたくさんいただきました。改めて感謝申し上げます。

今年も一年、本当にありがとうございました。新しく迎える一年が皆様にとって、素晴らしい年になりますよう、お祈り申し上げます。

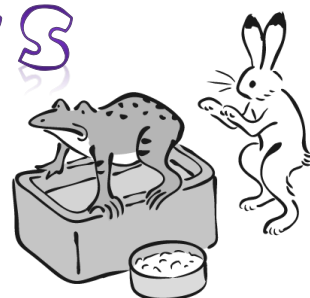
Merry Christmas & Happy New Year!

特定非営利活動法人 大分 DARC
施設長 鈴永 貴博

韓国・釜山の思い出



HOT DARC PRESS ホットダルクプレス



text by シンジ

子供の頃は寂しかった。物心がついた頃、腹違いの兄貴がいた。母親が腫れ物に触るかのように兄貴に気を使っているのが、幼い自分にも伝わるくらいだった。その時は変な気持ちだったが、その後兄貴は警察官になった。それを境に父親も変わった。毎日毎日「警察のお世話になったらあかん」と口うるさく言うようになった。

中学生になって、初めて自転車のパンクを直すゴムのりを吸った。それがポン中への道の始まりだった。高校生になって、車の免許を取るのが早かったため、ツレに車を運転してくれと頼まれた。車を運転してある所まで行った。それがシャブの取引の現場だった。自分もシャブを使うまで時間はかからなかった。初めて使ったとき、体中に電気が走った。最初の頃は、切れ目が嫌で嫌でまた打った。でも金がかかるので、ツレは親の金をくすねたり、オーディオを売ったりしてシャブ代を作るのに必死になっていた。だから必然とたまにする「たまポン」になっていった。そんな頃に一番目の嫁と知り合った。それでもシャブは止まらなかった。毎日、楽しかったけど苦しかった。夢と現実の間でもがいていた。外に女を作った。家にもあまり帰らなくなった。そんな生活が長く続くはずもなく、離婚することになった。悲しかった。だからシャブの回数も増えていった。もうどうでもよくなっていった。酒も毎日毎日飲んで、気を紛らわすようになった。酒とシャブが友だちだった。そんな日々が何年続いたかは忘れたが、ひどい有り様だった。でも何とか仕事だけはしていた。でないと、酒もシャブもできないからだ。そんな時、ツレがひとりパクられたので、少しの間だけやめようと思った。捕まるわけにはいかなかった。それでも兄貴を困らせたい、そんなゆがんだ気持ちもあった。

何年かして二番目の嫁と知り合い結婚した。今度は同じことをしないようにと自分自身に心から誓った。毎日仕事に行き、毎日家に帰った。家の用事もちゃんとするようにした。でも正直疲れていった。シャブが打ちたくなかった。でもがんばってやめていた。その反動なのか、仕事が頻繁に変わった。最後には仕事を辞めて、自営業を始めた。その頃からまたシャブを毎日打つようになっていった。そんなことをやっていたら商売もうまくいくわけなく、借金がどんどん増えていった。だんだんと家にも帰らなくなった。昔のツレともまたシャブを打つようになった。女も作った。ある日、家に帰ると、離婚届けがテーブルの上に置いてあった。「あー、またか」でも仕方ないと感じた。離婚して独り暮らしを始めた。出会い系サイトで知り合った女と一緒にシャブを打った。初めてキメセクをした。ものすごくはまった。そ

れから毎日毎日シャブを打ってはキメセクするようになった。シャブ代は女に体を売らせて作った。何年続いたか忘れたが、ある日、家に警察のガサが入った。でも尿からは反応が出なかった。その日を境に女とは別れた。その後、再び仕事を始めた矢先、体調が悪くて病院に行ったらC型肝炎になっていて入院をした。それでもシャブがやめられなかった。借金がさらに膨らんでいった。病院のワーカーさんに相談し、破産宣告をすることにした。シャブがやめられないことも話したら「ダルクがあるよ」って言われた。それで初めてダルクにつながった。今から7年くらい前のことだった。

それから大分ダルクに入寮したが、半年くらいで飛び出した。地元に戻り仕事を始めた。シャブの欲求はものすごくあったが、酒でごまかしていた。今度は酒に溺れた。女と酒の毎日になっていた。4年くらいたった頃、自分ではどうにもならなくなり、これではダメだと心底思った。酔った勢いで大分ダルクの施設長に電話をした。「しらふの時にかけてこい」と言われ、何度か同じやり取りをした。何度目かで「おいでよ」って言ってもらえた。すぐに軽自動車に家財道具を積み大分に向かった。これが2度目の入寮になった。入寮生活を1年半ほどした後に、アパートで一人暮らしをしながらダルクに通所を始めた。その後何度か酒でスリップしたけれど、今はクリーンな時間を送れている。本当に来てよかったと思う。ダルクの通所と併せて、少し前から週に1回B型作業所に通いだした。来年はそちらの方も少しずつ増やして、メリハリのあるダルク生活にしたい。

今の目標は、亡くなった母親のお骨を地元の知人に預かってもらっているのだが、自分の生活が安定したらこの大分に連れてきて永代供養をしてもらいたいと思っている。



↑学校講演@県立大分南高校!



↑毎年恒例のダルクたこ焼き! 130食
完売しました!

スタッフさとしのどぎゃんかい!!?

今年一年を振り返って

ダルクの仲間達と今年も色々な経験をさせて頂きました。

1月には回転ジェットコースターに初めて乗りました。絶叫マシンを楽しむ仲間の手前、全然大丈夫な振りをしていましたが、実はメチャメチャ怖かったです～！九州男児の肥後もっこすのサトシとしてはビビっていると思われたくない為に、何食わぬ顔をし平気を装っていたけど、ほんの少しちびってました。甘い言葉でさそわれても、もう絶対乗らんばい！

2月には大好きな沖縄に行き、某バーガーショップのシップ味のジュースを皆で顔をしかめながら飲みました。

4月には福岡で海外の仲間とのワークショップで勉強会、ハイパーパワーについて等しく勉強になり皆で感謝しました。夜はドミトリーに泊まり、きしみ過ぎる2段ベットで皆寝不足！安すぎる宿には、何か落とし穴がある事も勉強になりました。

9月は日韓関係が微妙な時期での韓国旅行！当時ニュースでは日本の国旗が焼かれたり非買運動などが流れていましたので、日本語はなるべく話さない様になって思っていました。ある地下鉄の駅で私だけが改札から出られなくなり、インターホンで延々と熊本弁を話し続けてしまいました。その時、通りすがりの優しい韓国の方がさりげなく助けてくれ改札機が開きました。そのさりげない優しさで韓国が好きになって、今では韓国ドラマにハマってしまってカムサハムニダ～

そんなこんなで、沢山の経験をダルクの仲間達と分かち合いました。共に同じ時間を過ごし、怒ったり笑ったり恨んだり恨まれたりしました。色々な個性的な仲間がいますが、いつも願うのは回復してもらいたい、それだけです。

今年もご支援して頂いた皆様ありがとうございました。来年も宜しくお願い致します。



↑釜山の実弾射撃場で本物をぶっ放す
肥後もっこすのダーティーハリー

活動報告



9月

- 3日 WRAP プログラム
大分刑務所 薬物離脱指導
- 9日 智泉福祉製菓専門学校 講演
- 18日 大分保護観察所 ステップアッププログラム A
- 23日 大分保護観察所 ステップアッププログラム B
- 29日 大分アクションフォーラム 参加
- 30日 大分 DARC 韓国旅行

10月

- 1~2日 大分 DARC 韓国旅行
- 10日 地域支援連絡協議会
- 15日 大分刑務所 薬物離脱指導
- 16日 大分保護観察所 ステップアッププログラム A
- 19日 長崎 DARC フォーラム 参加
- 23日 大分保護観察所 ステップアッププログラム B
- 26日 九州 DARC フォーラム 参加
- 30日 大分保護観察所 引受人会

11月

- 5日 鶴崎工業高校 講演
- 6日 薬物関連問題団体・機関連絡協議会
- 7日 令和元年度大分県薬物乱用防止教育研修会 講演
- 10日 こころとからだの健康フェスティバル たこ焼き販売
- 14日 WRAP プログラム
- 15日 大分南高校 講演
- 20日 大分保護観察所 ステップアッププログラム A
- 20日 九重町隣保館 人権講座 講演
- 23~26日 JCCA定例会・研修会@神戸
- 27日 大分保護観察所 ステップアッププログラム B
- 30日 佐賀 DARC フォーラム 参加

12月

- 3日 WRAP プログラム
- 7日 令和元年度 権利擁護・地域生活定着支援セミナー
岡山 DARC フォーラム 参加
- 14日 九州 DARC クリスマス会 参加
二宮松岡放送局(youtube)出演
- 18日 大分保護観察所 ステップアッププログラム A
- 19日 南小国町小中学校 薬物乱用防止教室
- 23日 大分刑務所 薬物離脱指導
- 25日 大分保護観察所 ステップアッププログラム B
- 27日 熊本 DARC お鍋忘年会
- 29日 大もちつき感謝祭

- 毎月第1土曜日 家族教室「菜の花の会」
- 毎月第2第4土曜日 大分スマーフ
- 毎月第1月曜日 河村クリニックメッセージミーティング
- 毎月2回 ヨーガ療法プログラム
- 毎月第3木曜日 大分タルクを支援する会

活動予定

1月

- 9日 大分保護観察所 地域支援連絡会
- 15日 大分保護観察所 ステップアッププログラム A
- 22日 大分保護観察所 ステップアッププログラム B
- 23日 更生保護佐伯大会 講演
- 27日 大分刑務所薬物離脱指導
- 30日 大分少年院グループワーク

2月

- 4日 WRAP プログラム
- 10日 大分保護観察所 地域支援連絡協議会
- 19日 大分保護観察所 ステップアッププログラム A
- 26日 大分保護観察所 ステップアッププログラム B

3月

- 7日 大分 DARC セミナー 開催

大分タルクホームページ&ブログアドレス

リニューアルし日々の活動をほちほち更新しています!

「大分タルク jimdo」で検索

Facebookもやってます!よろしければどうぞ!

「大分タルク facebook」で検索

感謝

いつも大分DARCをご支援くださりありがとうございます。大分DARCは皆様の温かいお心によって運営されています。ここに R 元年 9 月 17 日から R 元年 12 月 17 日までに献金・献品をいただいた方々をご紹介します。

◎重弘静江様 ◎けさまる法律事務所 今朝丸貴様 ◎田口大輔様 ◎一般社団法人 SW ライフ様 ◎阿部美喜雄様
◎日田地区更生保護女性会会員様 ◎貝塚光男様 ◎河村クリニック様 ◎江藤裕子様 ◎藤川洋子様
◎徳田靖之様 ◎イエスのカリタス修道会 亀川修道院様 ◎カトリック杵築教会様 ◎井野幸子様 ◎中木陽子様
◎カルメル会修道院様 ◎森法律会計事務所 森正憲様 ◎木部眞理子様 ◎藤澤美保様 ◎二宮圭一様
◎ばんぢろ 二宮慎二様 ◎大隈紘子様 ◎佐田恵子様 ◎その他匿名希望の方々

献品をいただいた方々

●八谷隆之様 ●鈴木恵子様 ●菅洋司様 ●大分トラピスト修道院様 ●中嶋龍生様 ●城崎町自治会様
●加藤雅士様 ●その他匿名希望の方々(順不同)

☆全てのお名前をチェック致しましたが、万が一記載漏れ・誤字等がありましたらご容赦下さい。

☆作業簡素化のために全てに振込用紙を入れておりますが、強制的なものではありませんのでご了承下さい。また、匿名を希望される方はお手数ですがその都度、その旨を通信欄にお書き下さい。

☆大分ダルクセミナー～「ダメ。ゼッタイ。」だけじゃ解決できない薬物問題を考えよう～(仮)開催決定! ☆

日 時 令和 2 年 3 月 7 日(土) 13 時から 16 時半

場 所 ホルトホール大分 302 会議室

講 師 ①山田幸子氏(さがセシニティークリニック 院長)

②田中紀子氏(公益財団法人ギャンブル依存問題を考える会 代表)

③高知東生氏(俳優・NPO 法人 ASK 認定依存症予防教育アドバイザー)

参加料 無料 定員 130 名 対 象 どなたでも

お申込み優先 大分ダルクメール opensesame88@nifty.com まで



◎引き続きご寄付のご協力をお願い致します! ◎

いつも皆様にはお願いばかりで心苦しい限りですが、大分ダルクの継続的な運営のため、カンパ・ご寄付にご協力をお願い申し上げます。

※ゆうちょ銀行の振込口座が変更いたしました。

新しい振込口座は下記になります。今後ともご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

新振替口座 ゆうちょ銀行 口座名義「特定非営利活動法人 大分 DARC」記号番号 01730-3-151287

編集 特定非営利活動法人 大分 DARC

定価 1 部 350 円 (会費に含まれる)

〒870-0021 大分県大分市府内町 3-7-1 9 藤本ビル 3 階 Tel&Fax 097-574-5106

発行 九州障害者定期刊行物協会

〒812-0054 福岡県福岡市東区馬出 2-2-1 8

薬物依存者本人・ご家族のご相談は、随時行っています。月曜～金曜午前 10 時～午後 5 時まで
お問い合わせは大分ダルクまでお願いします。